

成長を目指す  
中小企業の  
みなさま

後継者不足

就労者不足

先行き不安

価値ある企業資源が失われていく時代

# 今こそ、 成長志向 M&A で、 新事業進出に向けてチャレンジ!



私たちは、みなさまの成長の選択肢として M&A をご提案します。  
「こんな課題やビジョンをお持ちなら、ぜひご相談ください。」

## 事業拡大・成長

会社の更なる発展と新規事業展開を実現するため、果敢にチャレンジしていきたい。

## 先行き不安の解消

市場規模の縮小や競争激化に打ち勝ち、地域と共に持続的成長を遂げるための橋頭保を確保したい。

# 「成長志向M&A」には様々なタイプがあります。



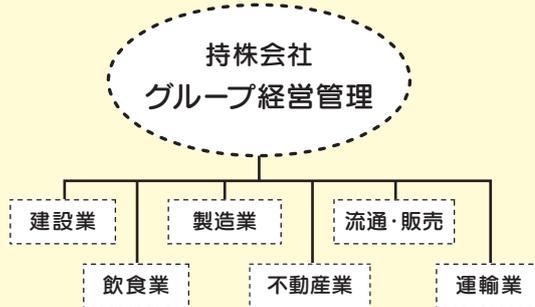
様々な中で、代表的な例をご紹介します。あなたはどのタイプで成長を目指しますか。

type A 同業者 M&A	type B 川上・川下 M&A	type C 新分野進出 M&A	【様々な観点から買収候補先をリストアップ】
<p>同じ市場で競合する同業種、同業態の企業間で行われるM&amp;Aのことで、水平型M&amp;Aとも呼ばれます。買手側には「既存事業の強化」や「時間・コストの削減」が図れるなどのメリットがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 同一地域内 M&amp;A … 既存商圏におけるシェアアップが実現できるため市場支配力が上がり、過当競争の排除やコスト低減などが実現可能です。</li> <li>● 他地域進出 M&amp;A … 他地域に進出する際のライバル企業との競争を回避できるため、円滑かつ短期間での営業地域の拡大などが実現可能です。</li> </ul>	<p>異なる取引過程の企業間で行われるM&amp;Aのことで、「川上」企業と「川下」企業が統合されるため、垂直型M&amp;Aとも呼ばれます。買手側には「新規事業への進出」や「バリューチェーンの強化」が図れるなどのメリットがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 川上M&amp;A … 同一業種内で原材料を供給する「川上企業」を買収することにより、原材料の安定供給やコストダウン、技術ノウハウの取得などが実現可能です。</li> <li>● 川下M&amp;A … 同一業種内で製商品やサービスを販売する「川下企業」を買収することにより、安定的な販売先の確保や売上増加、顧客ニーズの把握などが実現可能です。</li> </ul>	<p>新しい事業領域への進出を目的に行われるM&amp;Aのことで、買手側には「低リスクでの新規分野進出」や「時間・コストの削減」、「人材や許認可、技術ノウハウの取得」などのメリットがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 周辺分野への進出 … 既存事業と関連性ある事業領域の企業を買収することにより、買手側企業が保有する技術やノウハウ、販路、人材などを有効に活用した事業展開が実現可能です。</li> <li>● 多角化・新規分野への進出 … これまで参入経験のない事業領域の企業を買収することにより、人材や技術ノウハウ、ブランドなどの経営資源を取得でき、低リスクでの新規事業展開が実現可能です。</li> </ul>	

## ご提案するのは「M&Aを活用したグループ化」

【ポテンシャルの高い中小企業の子会社化を図り、グループ一体となった成長を目指す】

【M&Aを活用した中小企業のグループ化】



### 地域の事業を引き継ぎ、「グループ化」による成長を目指しませんか

≫ 自社の成長する姿を描き、M&Aの対象領域、業種、具体的な候補先をリストアップ  
 様々な観点から候補先をリストアップしていきます（＝ロングリスト化）。また、そこからさらに絞り込み（＝ショートリスト化）、どのようなシナジー効果が生まれるのか検証していきましょう。

≫ M&Aの対象候補となる「地域に残すべき魅力ある事業」の条件とは何か  
 現在赤字だったり、後継者不在でも、買収側の人員投入や販路活用、DX化などにより、多くの事業は再成長が可能です。対象事業の収支や財務状況だけでなく、取引先や従業員、技術力、許認可、地域におけるブランド力や歴史に着目し、地域に残すべき「光るモノ」を有しているか否かを見極めましょう。

M&Aは、会社を成長させるための手段として極めて有効ですが、取り組む前の戦略立案や対象先の絞り込み、取組時の交渉や契約の締結、買収後の円滑な事業統合など、注意すべき事項が多々あります。地域の金融機関や士業専門家などと連携し、飛躍的な成長実現のためにチャレンジしていきましょう。

●お問い合わせは

静岡県のリーダーシップの下、  
 静岡県内の中小企業支援機関が連携し、  
 みなさんをサポートしていきます。

